

新型コロナウイルス感染症の町内初の患者発生に 関する町長メッセージ

本日、北広島町において初めてとなる新型コロナウイルス感染症の患者1名が確認されました。

この患者の方は、町内在住の20代で、12月1日に医療機関を受診した際に感染が疑われ、検査の結果、昨日、新型コロナウイルス感染症に罹患していることが判明しました。

現在、広島県において、患者の方の行動履歴や濃厚接触者の把握のための調査が進められております。

このような状況を踏まえ、町民の皆様、お一人お一人の感染予防対策が極めて重要であると考えております。

このため、基本的な感染対策として、

- ・「3つの密」の徹底的な回避
- ・体調管理
- ・マスク着用
- ・手洗い・咳エチケット
- ・人と人との距離確保などを徹底し、感染が拡大している地域への移動は控えていただくようお願いします。

また、発熱や風邪症状がある場合は、外出を控え、まずはかかりつけ医か「積極ガードダイヤル」082-513-2567にお電話し、ご相談ください。

町民の皆様におかれましては、不安を感じられることと存じますが、事実と異なる情報の拡散や感染者やそのご家族等を誹謗・中傷・差別することは決して行わないでください。

県や町、報道機関が発表する情報をしっかりと確認していただき、冷静な対応をお願いいたします。

今後とも、町民の皆様の安全・安心のため、広島県をはじめ、各関係機関と連携を取りながら、必要な情報を報告させていただきます。

町民の皆様の生命と健康を守ることを第一に感染拡大防止に全力で取り組んでまいります。

引き続き、町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

令和2年12月4日

北広島町長 箕野 博司